

「学校教育活動の支援のために」手作り雑巾寄贈！

古野牛川地区で地域交流活動をしている「エプロン会」の皆様が「学校教育の活動に活用いただきたい」と、手作りの雑巾を教育委員会にお持ちくださいました。

お預かりした手作り雑巾は、東通小・中学校に寄贈いたしました。

「エプロン会」の皆様には、これまでも手作り雑巾を寄贈していただいております。心より感謝申し上げます。

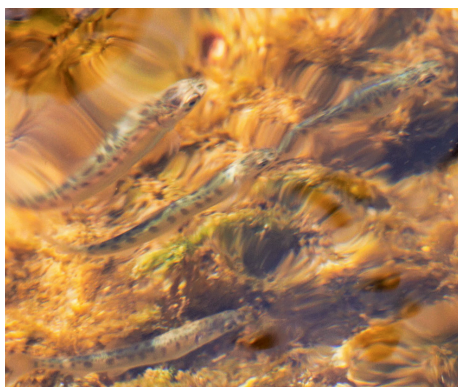


寄贈された彩り鮮やかな手作り雑巾

東通小学校2年生 老部川 サケの稚魚放流を体験



稚魚放流体験をする、こどもたち



体長約2cmのサケの稚魚

講師の皆さん

4月20日、老部川にて、東通小学校2年生がサケの稚魚放流を体験しました。この活動は、こどもたちが自然を愛し、動植物などの生き物に親しむ優しい心を育てることを目的としており、老部川内水面漁業協同組合（西山 忠一 代表理事組合長）や、むつ水産事務所などの協力のもと実施されました。

当日は、約3万匹の稚魚を優しく川へ放流しました。こどもたちは「大きくなってね、バイバ～イ」「スイミーみたいに、みんなで集まって泳いでいるよ」と声をかけ、観察していました。こどもたちにとって、貴重な資源について学ぶ機会となりました。

なお、今回放流された稚魚は、4年後に再び老部川へ戻ってくるとされていますが、近年は、気候変動等により、その数が減少しています。